

事業者向け災害時対応セミナー

災害多発時代に求められる 事業所の役割と備え

経営者・管理者向け

9月6日に発生した北海道胆振東部地震では、人的被害、住宅被害、大規模停電などのインフラへの影響など、道内各地で混乱が生じました。自治体による「公助」も財政難や人員削減で厳しい状況の中、民間の事業者には、大規模災害時の従業員への対応や復旧への手順をまとめた「BCP(事業継続計画)」の策定が求められるなど、災害時に期待される役割が増えています。本セミナーでは、事業所の災害時対応を強化できるよう、日ごろの備えや初動体制の整備に必要な考え方や具体的な手順などを紹介していきます。

同日 午後開催!

災害時施設運営管理者研修(1種)

詳細: <http://diversityjapan.jp/fomd-seminar/>

災害時対応の知識を深める!
受講終了者に修了証を発行!

日時

2019年5月16日(木) 9:30~12:30

会場

北海道立道民活動センター「かでる」
札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル

入場無料
(定員100名様)

プログラム



セミナー詳細

<http://ur0.biz/44Xw>

基調講演	「災害多発時代への備え～事業所におけるBCP策定～」 (株)日本経済研究所 ソリューション本部ソリューション部 研究主幹 川島啓 氏	
パネル ディスカッション	「災害時に事業所に求められる役割を果たすために」 進行 ダイバーシティ研究所 代表理事 田村太郎	
	話題提供	①北海道胆振東部地震における民間事業者の対応 ・株式会社セコマ 佐々木威知 氏 ・DCM ホーマック株式会社 三浦正行 氏 ②自治体の取り組みについて 北海道経済部地域経済局中小企業課
	ディスカッション	災害発生時に起こった事実を踏まえ、事業を継続しながら、災害時対応を行うための事前の備えについて議論を進めます

主催: (一財)ダイバーシティ研究所

後援: 北海道、札幌市、札幌商工会議所、総務省消防庁、内閣府政策統括官(防災担当)

(株)日本政策投資銀行、(株)日本経済研究所

協賛: DCMホールディングス(株)、DCMホーマック(株)



【お申し込み】 WEBサイトのお申し込みフォームにてお申し込み下さい。

【お問い合わせ】 一般財団法人ダイバーシティ研究所

TEL: 06-6152-5175 e-mail: office@diversityjapan.jp